

大 津 北 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時	令和6年6月13日（木）午後1時00分～午後5時00分	
開 催 場 所	滋賀県大津北警察署3階大会議室	
出 席 者	委 員	石井智会長 前川賢慈副会長 海老重紀委員 土井文雄委員 仲川恵子委員 中谷邦子委員 西村秀哉委員
	警 察	森下署長、宮脇副署長、中谷警務調査官、小西会計課長、野元生活安全課長、高峰地域課長、佐野刑事課長、山本交通課長、篠崎警備課長
議 事 概 要	<p>1 警察本部通信指令課、交通管制センターの視察 協議会に先立ち、警察本部通信指令課、交通管制センターの視察を行った。</p> <p>2 署長挨拶 署長から「地域住民の御協力に感謝しつつ、警察活動が独りよがりになることのないよう委員の皆様には忌憚のない御意見をいただきますようお願い申し上げます。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 自己紹介 令和6年度第1回協議会の開催に伴い、署幹部、協議会委員の自己紹介を行った。</p> <p>4 役員を選任 委員の互選等により、昨年度に引き続き会長に石井委員が、会長の指名により副会長に前川委員が再任された。</p> <p>5 議題 「犯罪抑止対策」について 警察から、犯罪発生状況（令和6年4月末）、取組状況等の報告があった。 これに対して、委員から「自転車盗が志賀駅で多いのはなぜか」、「野焼きはどこに相談すればいいのか」、「FMを聞いていると、中国語の電波が入ってくる可能性があるが、こんなことも警察は捜査するのか」旨の質問があり、警察から「自転車盗に関しては、自転車利用の施設規模や監視体制等が影響していると考え。」、「野焼きや電波法違反に関しては行政が関係するところもあるが、事件に関しては生活安全課が担当することになる。」旨の説明がなされた。</p>	

また、特殊詐欺被害に関して、委員から「令和4年、5年を比べると大津北署は被害額が減少しているが、何か取組をしているのか。」旨の質問があり、警察から「当署は受け子と言われる現金受取役の犯人が来ることが少なく、高島署でも同じ情勢にある。」、「銀行から現金を引き出す際は、限度額がある。架空請求詐欺の場合、被害額が少なく、投資詐欺やロマンス詐欺は被害額が大きい。」旨の説明がなされた。さらに、委員から「警察で把握している以外でも被害があるのではないか。」旨の質問があり、警察から「泣き寝入りしている被害者もおられ、実際の被害はもっと大きいと思われる。」旨の説明がなされた。

最後に、防犯に関する高齢者への呼び掛け（啓発）について、委員から「先日、私の住んでいる地域で防犯教室をやっていただき、細かい指導もしていただいて好評であった。」、「参加人数が少なく、防犯教室に参加を促すような地域と警察をつなぐパイプ役がいればよいと感じたので声掛けをしてもらえれば参加を募ります。」旨の意見要望が出され、警察から「大変、心強い御意見であり、今後の業務に反映したい。」旨の説明があった。

委員から、「活発な意見が多く出された今回の協議会は、非常に有意義なものでした。」旨締めくくりの言葉があった。

6 次回開催について

次回協議会は、9月中旬から下旬にかけて実施する方向で決定した。